

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	草苑保育専門学校
設置者名	学校法人 草苑学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
保育専門課程	幼稚園教員・保育士養成科	夜・通信	1,770 時間	80×2=160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>ホームページにて教育課程を公開。その中で、「実務経験のある教員による授業科目」に関するチェック欄あり。                  (掲載：<a href="https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/">https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/</a>)</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

<p>学科名 該当なし</p>
<p>(困難である理由)</p>

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	草苑保育専門学校
設置者名	学校法人 草苑学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

昨年度及び現在の役員については、法人事務局に請求があれば無条件に開示する。  
(寄附行為第36条)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社社長	2021.03.24 ~ 2024.03.23	組織運営体制への 助言
非常勤	弁護士	2021.03.24 ~ 2024.03.23	法務についての 助言
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	草苑保育専門学校
設置者名	学校法人草苑学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>(幼稚園教員・保育士養成科(2年制))</p> <p>【作成について】</p> <p>教育課程は、毎年度、時代の状況・変化に対応し、幼稚園教諭・保育士を養成するために必要なものを盛り込み、教育課程編成委員会による協議を経て、必要に応じて変更を行っている。また2年間での学びの流れをロードマップとして可視化している。</p> <p>シラバスは毎年11月から1月に各担当教員が作成し、教務・学務部で文部科学省の教職課程コアカリキュラム、厚生労働省による指定保育士養成施設の指定及び運営の基準に適合しているか確認した後、幹部会による承認により正式決定する。3月下旬に、翌年度の全科目のシラバスを掲載した冊子を刊行する。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校のホームページ (<a href="https://www.soen.ac.jp/bujiness/disclosure">https://www.soen.ac.jp/bujiness/disclosure</a>)</li> <li>・事務局に常備し、来校者は誰でも閲覧できる。</li> </ul>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

学則で、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。

成績の評価は、授業担当教員が、定期試験（レポート）の成績や課題、授業参加態度などを各科目のシラバスに示した評価の基準に沿い、総合的に判断している。

(参考)

学則第 15 条（単位の認定）

履修した授業科目の授業時数の 3 分の 2 以上出席し、成績が合格した者には当該科目の単位認定を行う。また上記を適用しない科目については別に定める。

学則第 16 条（成績評価）

履修した授業科目の成績は、S、A、B、C、Dをもって表わし、S、A、B、Cを合格とする。

学則第 17 条（卒業の要件）

卒業の要件は、本校の過程を修了し、本校に対する負債を完済することとする。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

客観的な成績評価については「学生生活の手引き：1－4成績と単位認定」で定めている。またG P Aを導入しており、学習指導の参考として利用している。成績評価については、入学時や進学時に履修指導の時間を設けており学生に周知をしている。

(参考)

試験及び成績評価に関する規程第 9 条（GPA）

客観的な成績評価の指標として、G P A（Grade Point Average）を利用する。各科目の成績に対するポイントは、以下の表のとおりとする。スコア＝各科目の（単位数×ポイント）の合計÷総単位数（履修登録単位の総数）とし、小数点第 3 位以下は切り捨てとする。G P Aは学習指導の参考として利用する。

点数	グレード	ポイント
90～99 点	S	4.0
80～89 点	A	3.0
70～79 点	B	2.0
60～69 点	C	1.0
59 点以下、失格	D	0

客観的な指標の  
算出方法の公表方法

全員に配布の「学生生活の手引き：1-4成績と単位認定」により公表。事務局に常備し、来校者は誰でも閲覧できる。

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>草苑保育専門学校では、キリスト教の精神を教育の理念とし、学びを通して専門的な知識と技術を身につけ、人間性豊かな保育者を教育することを目的としている。卒業要件については、学則に定める卒業必修科目をすべて履修・修得することを定めている。詳細については、「学生生活の手引き：1-4 成績と単位認定」に記載している。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>全員に配布の「学生生活の手引き：1-4 成績と単位認定」により公表。事務局に常備し、来校者は誰でも閲覧できる。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	草苑保育専門学校
設置者名	学校法人 草苑学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	・本校のホームページ <a href="https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/">https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/</a> ・法人事務局に請求があれば無条件に開示する。
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉関係		保育専門課程	幼稚園教員・保育士養成科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,250 単位時間/単位	585 単位時間/単位	1,170 単位時間/単位	450 単位時間/単位	45 単位時間/1単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
300人		318人	0人	16人	34人	50人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照。
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照。
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照。
学修支援等
（概要） 各クラスに1名の担任制を取り、個別面談や学習指導を行っている。また、実習センター、就職支援センターによる実習・キャリア相談を通じて、学習面・精神面のサポートを行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
104人 (100%)	0人 (0%)	102人 (98%)	2人 (2%)
（主な就職、業界等） 保育所、幼稚園、こども園、養護施設等			
（就職指導内容） ・就職支援センターを設け、情報の集約、精査を図っている。 ・キャリアサポート室で、求人票閲覧、インターネット求人検索を可能にしている。 ・就職希望先毎に学生10名前後ずつに分けゼミ制保育業界出身専任教員が指導支援。 ・公務員試験対策講座を行い、希望学生に筆記・面接の試験対策を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、児童厚生二級指導員（任意）、ピアヘルパー（任意）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
268人	12人	4%
（中途退学の主な理由） 保育への意欲の減退、学力不振、経済的理由により修業困難		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任を中心とした、本人及び保護者への相談支援。 学費分納制度による一括負担の軽減、また学生支援センターによる学納金の相談や支援制度の提案等。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
幼稚園教員・ 保育士養成科	250,000 円	754,000 円	100,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校ホームページで公開している。 掲載： <a href="https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/">https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者からの評価については、これまで実習その他の機会を通じて幼稚園・保育園・施設 (関係企業) 等からの評価は得ていたが、保護者や地域住民からの評価を得ることはほとんどなかった。 学校関係者評価委員会を立ち上げるにあたって、文部科学省の「学校評価ガイドライン」に沿って、保護者や地域住民からの理解と参画を目指すことを基本方針としている。それを基に委員の選定を行い、委員会を運営することとした。特に、学校運営、中でも生徒指導に生かすため、日ごろから学生と接触の多い住民からの評価を取り入れることを重視している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
キリスト教保育連盟 部会長	2022. 04. 01 ～2023. 03. 31	関係機関
保育園園長	2022. 04. 01 ～2023. 03. 31	企業等委員
小売店オーナー	2022. 04. 01 ～2023. 03. 31	地域住民
会社役員	2022. 04. 01 ～2023. 03. 31	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページで公開している。 掲載： <a href="https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/">https://www.soen.ac.jp/business/disclosure/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		



c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.soen.ac.jp/>